

学校給食再開における新型コロナウイルス感染症対策マニュアル

B. 食事の時間に関して、D. 食環境に関して

Ver. 1 (2020. 7. 19)

新型コロナウイルス感染症では、主な感染経路は**飛沫感染**と**接触感染**です。

- ①換気の悪い密閉空間
- ②多数が集まる密集場所
- ③間近で会話や発声をする密接場面

という3密が重なる場で、集団感染のリスクが高まるとされています。

給食時には、3密の回避および飛沫と接触の防止に注意して安全に食事を摂ることが必要です。

【①密閉の回避：効率的な換気につながる窓の開け方】

密閉の回避には、換気が重要です

〈換気について〉

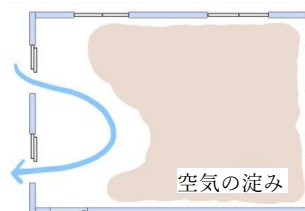
- ・エアコンは空気を循環させるだけで、換気ではありません
- ・換気は30分に1回以上、数分間程度、窓を開けましょう
- ・空気清浄機を使用する場合も、換気を行いましょう

〈換気の良い窓の開け方〉

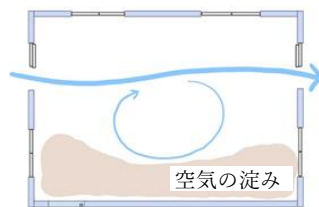
- ・2方向に窓を開け、対角線上の窓を開けると効果的です



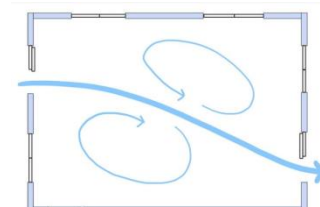
窓1か所



同じ方向の窓2か所



2方向の窓2か所



2方向で対角の窓2か所

- ・窓を開けても風が入りにくい場合は、外から空気が入る側の窓は小さく、外に空気が出る側の窓を大きく開けましょう
- ・高い位置に窓がある場合、換気に使用すると効果が高いです



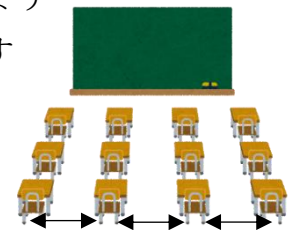
- ・開けられる窓が1つしかない場合、ドアを開けるなどして空気の通り道を作りましょう
- ・自然に風が起りにくい場合は、サーキュレーターで空気を攪拌したり、扇風機を窓に向けて風を送ることで、空気の流れをつくりましょう



【②密集の回避】

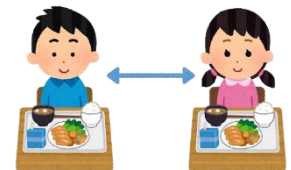
- ・教職員は児童生徒と同時刻の食事を控えるなど、時間をずらして食事をしましょう
- ・食堂利用時は、児童生徒の給食の時間をずらすなど調整をしましょう
- ・食堂だけでなく、教室など別の部屋を使用するのも1つの方法です
- ・机と机の間隔を開けましょう

レベル2・3地域：児童生徒の間隔を可能な限り2m
レベル1地域：児童生徒の間隔を1m



【③密接の回避（飛沫防止）】

- ・対面で食事をしないようにしましょう
- ・対面で食べる場合には、透明なアクリル板などを使用し、頭部が隠れる以上の高さに設定しましょう
- ・食事中的会話は控えましょう
- ・吸引が必要な児童生徒は別室で食事をするようにしましょう



給食の時間は食前後に消毒や換気ができるよう余裕をもって設定しましょう。しかし、**食育**としては食事を通して豊かな人間性を育むことが重要です。感染予防を意識しながら、楽しく、美味しい給食を心がけましょう

参考：

1. 日本建築学会：空気調和・衛生工学会，新型コロナウイルス感染症制御における「換気」に関して「換気」に関するQ&A(2020.3.30)，http://www.shasej.org/recommendation/shase_COVID_ventilizationQ&A.pdf
2. 空気調和・衛生工学会，「日本建築学会：新型コロナウイルス感染症制御における「換気」に関して緊急会長談話(2020.3.23)」，<https://www.aij.or.jp/jpn/databox/2020/200323.pdf>
3. 小中学校の再開に向けて新型コロナウイルス対策の換気方法に関する考え方について(2020.3.29)，<http://tkkankyo.eng.niigata-u.ac.jp/ventilation.pdf>
4. YKK AP ウェブサイト：窓がポイント！住まいの上手な換気方法 <https://www.ykkap.co.jp/info/ventilation/>
5. 文部科学省：学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル「学校の新しい生活様式」(2020.6.16 Ver.2)，https://www.mext.go.jp/content/20200616-mxt_kouhou01-000007426_01.pdf
6. ソフトフローウェブサイト：ウイルス対策に有効な窓の開け方，<https://www.softflow.jp/tech-forum/covid-19-ventilation/>
7. 室内環境におけるウイルスの飛沫感染の予測とその対策，理化学研究所/神戸大学，坪倉誠(2020.6.17)
<https://www.r-ccs.riken.jp/wp-content/uploads/2020/06/20200617tsubokura.pdf>